

私学ぐんま

14号
2014



「職業体験講座」

目次

● 着任のごあいさつ……………	2	● 野外研修を振り返って……………	5
群馬県総務部長 反町 敦		● 2013年生涯学習を振り返って……………	5
● 理事長ご挨拶……………	2	● 平成26年度私学団体事業計画……………	6~7
群馬県私学振興会理事長 森本 純生		● 県人事異動……………	8
● 平成26年度事業計画……………	3	● 表彰受賞者……………	8
● 研修報告		● 表紙について……………	8
ふるさとでボランティア活動……………	4	● 編集後記……………	8
教科研修会(理科)に参加して……………	4		



着任のごあいさつ

群馬県総務部長 反町 敦

本年4月1日付けで総務部長に着任いたしました反町敦でございます。これからの群馬県を担う子どもたちの教育に、私立学校の皆様と共に携わることが出来ることに大きな喜びを感じております。

近年では、少子・高齢化、国際化等により私立学校を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。特に、急激な少子化による園児・児童・生徒の減少は、私学経営にとって大変厳しく大きな問題ではありますが、各学校では伝統ある建学の精神に基づきながらも、変化に対応し、新しい時代を担う有為な人材の育成に励んでおられます。このような私立学校の取り組みを支援する、専門支援機関である私学振興会の果たす役割は大きいものであり、今後ますます期待されていくものと考えています。

県としても、厳しい財政状況ではありますが、引き続き、私立学校教育の充実・発展にご尽力されている皆様のお役に立てるよう精一杯努力をしてまいります。私学振興会の皆様には、今後とも私立学校教育の振興及び地域における教育・文化の高揚にご尽力を賜りますようお願い申し上げ、着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



理事長ご挨拶

理事長 森本 純生

これまで、本県の私立学校は、それぞれの建学の精神に基づき人材の育成に努めていることではありますが、近年の少子化に伴う就学人口の減少により、私立学校を取り巻く環境は、ますます厳しくなっております。

このような中で、公益財団法人群馬県私学振興会は、2年余り前に公益法人制度改革による公益財団法人に移行いたしました。幸い先人たちの叡智により、全国でもまれな大学から幼稚園まで私学関係5団体が一体となって、私立学校教育の充実及び振興を図る体制が既にでき上がっておりましたので、公益財団法人となってからも会員の皆様と共に更なる教育環境の整備充実に取り組んでいるところであります。

県民の私立学校に対する期待に応えて、未来を切り拓く人材を育成するために、引き続き教育環境の充実・向上を図る事業実施に努めていきたいと考えております。

会員の皆様には、就学人口の減少への対応や来年度から施行される子ども子育て支援新制度への幼稚園の対応など、それぞれ課題を抱えている中でありますが、今後とも公教育の一翼を担って、群馬県内の私立学校教育の充実及び振興を図り、群馬県民の修学機会の確保を支援するために、御理解と御協力をお願いいたします。

平成26年度 事業計画

◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業 校具・教具等設備の整備事業 校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
					融資期間	6年以内（融資年度は措置）
					融資利率	0.80% 振興会より0.40%の利子補給あり。なお、土地については利子補給がないため1.20%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬		

◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	200万円（特例：400万円）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.15%
取扱機関	群馬県私学振興会		

◆広報活動事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・11月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	3月		

◆私立幼稚園教諭野外教育研修（共催 群馬県私立幼稚園協会）

開催日	6月29日～30日	対象者	幼稚園教諭
幼稚園において野外研修を実施するためには実践的体験が必要である。そこで教諭自らが野外において必要な基礎的知識や技術・具体的指導方法について実践をとおり研修します。			

◆私立中学高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立中学高等学校協会）

開催日	7月31日～8月1日	対象者	中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

◆教職員海外研修

開催日	10月12日～17日	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

◆私学振興講演会

開催日	1月予定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行う事により、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	2月予定	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

◆生涯学習促進事業（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	7月～11月予定	対象者	県民の方々
地域における生涯学習の推進を図り、私立学校教育の振興に資するため、学校の実施する公開講座に対し、補助金を交付します。			

◆私立大学スポーツ大会事業（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	10月4日～5日	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立中学高等学校協会）

開催日	7月9日	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

ふるさとでボランティア活動 —地域とのふれあい—

群馬パース大学 杉田 雅子

群馬パース大学は、優れた医療人を養成するために、専門性のみならず、人間力形成にも力を注いでいます。平成23年度から始めた1年次プログラムにおいて、医療専門職への道を歩み始めたばかりの1年生を対象に、大学発祥の地である高山村の高山キャンパスで、大学での学びの基礎教育と、学科を越えた仲間づくりのための様々な課外活動を行っています。ここでは、課外活動の一環であるボランティア活動についてご紹介します。

課外活動では毎年前期に、10余のコースに分かれて活動をしています。高山キャンパスや北毛青少年自然の家や高山中学校の施設でスポーツをしたり、農家におじゃまして農業を体験させていただくなど、高山村の方々の力をお借りして、皆で何か一つのことを追求することによって、幅広い人間関係を築くことや、力を合わせる大切さを学んでいます。このように1年生は、高山村で医療人への第一歩を踏み出しているのですが、群馬パース大学は、その恩返しと地域の人たちとふれあう機会になればと、1年次プログラムスタート時からボランティア活動を行ってきました。平成23年度はゴミ拾い運動を、また平成24年度には花いっぱい運動を加え、小グループに分かれて、高山村役場、ふれあい温泉プラザ、ロックハート城、北毛青少年自然の家、群馬天文台などの周辺のゴミ拾いをしたり、大学近隣の花壇に花を植えたりしました。学生の持つ大学ののほりを見て、近隣の方々が声をかけてくださって、会話を交わす機会も得ました。さらに、平成24年度には高山キャンパス周辺の福祉施設で介護のお手伝いを、平成25年度にはこれまでの活動に草取りを加え、より地域のニーズに合わせたお手伝いをさせていただきました。これらのボランティア活動での経験と地域の方々とふれあいを通じて、学生たちは座学では得られない、医療人としての重要な基礎を学ばせていただいています。これからも群馬パース大学のふるさとである高山村でのボランティア活動を長く続けていきたいと思っています。



教科研修会（理科）に参加して

東京農業大学第二高等学校 今井 文哉



今回、私は群馬県私学振興会主催の教科研修会(理科)で研究授業を行う機会を得ることができた。本研修会では群馬県の各私立学校の理科教諭が集い、私の「物理基礎」の研究授業の他、本校の学校長であり東京農業大学の教授である村清司先生の研究に関する講義、理科教諭手島健先生の「化学Ⅱ」の研究授業が実施された。またその後、教科に関する研究協議が実施された。

研究協議の中では、各私立学校の先生方と意見交換をすることができた。主に話題になったのが新課程カリキュラムの実施状況と実験の取り扱いについてである。

新課程カリキュラムの実施については各学校ともかなり苦戦している様子が感じられた。主な要因としてはもともと物理Ⅰとして位置づけられていたものが物理基

礎となり、単位数が3単位だったものが2単位になった影響である。内容が削減されたとは言え、週2時間ではなかなか発展的な内容まで入り込めないのが現状であるようだ。それに関しては本校も例外ではない。

実験の取り扱いについても各学校とも時間数の関係でなかなか授業中に実施するのが難しい状況であった。そんな中で、村先生からは理系の大学教授の立場から、高校授業における実験の必要性についてのお話も聞くことができた。大学では実験スキルの無い学生が増えているようで頭を抱えているとのことであった。確かに、高校教育において実験の基礎の定着が図れている状況では無いと強く感じた。同時に、そのような教育状況が理科離れを加速させている要因であるとも感じた。ある学校では、長期休暇を利用して実験の実施を図っているという意見もあった。現在の状況では、そういった特別実施の方法でしか為し得ないと感じた。

本研修会では、多くの先生方に研究授業をご覧頂き、またたくさんの貴重なお話を聞くことができ、私にとって非常に有意義なものとなった。私自身、緊張の中での研究授業となったが、実施クラスの生徒達はいつもと変わらず生き生きと授業に臨んでくれた。この場をお借りして感謝を申し上げたい。今回はこのような貴重な機会を与えていただき大変ありがたく思う。

野外研修を振り返って

朝日が丘幼稚園 清水ありさ

平成25年6月22日、23日の2日間、野外教育研修に参加させて頂きました。

緊張と不安の混ざり合う研修会の始まりでした。

国立赤城青少年交流の家に着し、午前にはアイスブレイキングを行いました。ボールジャンケンや、共通点探しなどゲームを通して、多くの方と打ち解けることができました。

午後は、天候にも恵まれ少し暑中、アドベンチャーラリーを行いました。4グループに分かれ、各チーム好きなコースを歩き、各ポイントを目指しました。ニューリーダーの先生方のいるポイントでは、皆でひとつのフラフープを人差し指だけで落とさないように、地面まで降ろしたり、小さなブルーシートの上に乗る、地面に足をつけずにブルーシートをひっくり返したりというゲームが待っていました。各ゲームで相談したり、触れ合ったり、道中では談笑が弾み親交の深まったラリーでした。

夕食は、野外炊飯（カレーライス）でした。互いに協力し合い食べたカレーは、とても美味しいものでし

た。その後、スーパー竹とんぼ作りを行いました。竹を削ったり、バランスをとったりして一から作った竹とんぼを飛ばして遊び、つい童心にかえってしまう、そんな時間を過ごしました。

2日目のネイチャーゲームでは、自然の中に溶け込んでいる人工物探しや、色探しビンゴなどをし、多くの自然に触れることができました。

この研修を通して、多くの人と関わり、自然に触れる中で、自然の面白さや、人との関わり心地よさ、自分の見方によって何通り、何十通りも面白さや楽しさを引き出せるなど感じました。研修会での、学びを今後の幼児教育や自己研鑽に生かし、技術の向上を図っていきたいと思っています。機会がありましたら、またこのような研修会に参加し、いろいろな知識を身に付けていけたらと思っています。



2013年生涯学習を振り返って

群馬和裁専門学院 岡田 恵子

当学院では、2013年の生涯学習の取り組みとして「女兒一つ身」の浴衣の作成を行いました。日程は7月13日、20日、27日の3日間です。

和裁には「運針」と「くけ」という作業がありますので、充実した指導を行うために参加人数は10人に絞りました。受講生の募集は、地元の新聞に講座案内を紹介してもらったり、職業訓練センター等にチラシを置いてもらったりしました。材料を準備するのに手間取りましたが、可愛い柄で誰にでも似合うような柄で用意し、テキストは初心者にも解りやすく進められる内容で作りました。



1日目、若い母親からお孫さんに可愛い浴衣を作ってあげたいという方達まで含めて11名の参加を得ることができました。9時スタート、

「印しつけ」から始め、身頃、衿、袖と皆さん頑張って進めていきます。「印しつけ」が終わったところで、ほっと一息の小休止。その後、袖作りに入ります。さらには「くけ」と「丸み絞り」が待っています。スムーズに進む方、「先生！」と呼ぶ声、さまざまありながらも、あっという間に1日目の終了時間がきました。

2日目、今日は、「身頃」です、脇縫い、衿縫い、裾下から裾くけ、衿付けと、慣れない人には大変でしたので、時間を見ながら「半分ひっぱり」という講師による手助けもしました。

3日目、最終日です。袖付けを行い、肩揚げ、腰揚げを行います。揚げ寸法の出し方に時間を取られましたが、最後は紐付けです。1時間程の時間延長で、全員完成しました。皆さんとっても良い笑顔でした。心をこめて作った浴衣、ぜひ利用してもらえると嬉しいです。

後日、お祭りで子供に着せましたというメールが届きました。メールに添付された写真には、可愛い、にこにこ顔が写っていました。皆で苦労して作った甲斐があったと、一同、大変嬉しい気持ちとなりました。



平成26年度 私学団体 事業計画

【群馬県私立大学協会】

事業名	実施年月日	実施内容
総会	群馬県私立大学協会総会	平成26年度事業計画等
会議	代表者会議	平成27年度事業計画等
	広報担当者会議	未定
	高等教育懇談会	未定
大会	私立大学スポーツ大会	10月4日・5日
広報	PRコマースの放映	6月上旬から3カ月間(予)
	学生募集広告等	5月下旬・10月中旬(予)

【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名	日程	事業の内容
諸会議	定時総会	6月20日
	理事会・正副会長会議	5月 3月 随時
	会計監査	4月24日
	各種委員会	随時
研修事業	教職員研修	3月下旬
	設置者研修	1月上旬
	部会活動	随時
	北関東信越 ブロック大会	8月28日
	ブロック会議	11月予定
職業教育事業	職業教育推進事業	未定
	職業教育連携事業 (講師派遣事業)	随時
広報事業	新聞広告	未定 3月
	ホームページ更新	6月
生涯学習事業	生涯学習促進事業	6月中旬 7月～1月
講習会	教育講習	7月19日 20日 11月
検定及び認定事業	技術検定	1月18日 2月20日
	教員資格認定	3月31日 3月1日
教員免許事業	専修学校教員免許交付	9月14日 15日 10月28日
その他の活動	表彰事業	2月

【群馬県私立中学高等学校協会】

事業名		実施年月日	会場等
総 会	群馬県私立中学高等学校協会総会・定例会	5月15日～16日	渋川市伊香保町「塚越屋七兵衛」
		3月6日	高崎健康福祉大学高崎高等学校
定 例 会	7月定例会	7月11日	ラシーネ
	9月定例会	9月5日	白根開善学校
	11月定例会	11月14日	高崎商科大学附属高等学校
	1月定例会	1月16日	東京農業大学第二高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議	7月9日	群馬県公社総合ビル
	県中学校長会進路指導部との連絡協議会	6月26日	生涯学習センター
研 修	中堅教員研修	7月31日～8月1日	渋川市伊香保町「ホテル天坊」
	教科研修会	9月24日	共愛学園中学校・高等学校
	特別支援教育担当者研修	10月頃開催予定	群馬県公社総合ビル
	教務担当者講習会	11月頃開催予定	群馬県公社総合ビル
適 性 検 査	私立中学・高等学校教員適性検査	8月16日	高崎商科大学
保 護 者 会	県私立中学高等学校保護者会連合会総会	5月27日	ラネーネ
	県私学保護者会連合会理事会・学校見学会	10月23日	高崎商科大学附属高等学校
	同上	2月20日	樹徳高等学校

【群馬県私立幼稚園協会】

開催事業	実施日	会場	主催	備考
新規採用教員研修会（前期Ⅰ）	26.4.2(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼（県補助事業）	
新規採用教員研修会（前期Ⅱ）	26.4.4(金)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
群私幼定時総会	26.5.9(金)	マーキュリーホテル	群私幼	
群馬県幼稚園教育課程研究協議会	26.5.22(木)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
群私幼PTA総会	26.5.27(火)	群馬県公社総合ビル	群私幼・PTA連合会	
新規採用教員研修会（前期Ⅲ）	26.6.4(水)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
主任研修会	26.6.11(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
野外教育研修会	26.6.28(土).29(日)	国立赤城青少年交流の家	群馬県私学振興会	ニューリーダー協力（1泊2日）
新規採用教員研修会（中期Ⅰ）	26.7.22(火).23(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	日帰り
幼稚園バス運転手講習会	26.7.23(水)	赤城自動車教習所	群私幼	
夏季研修会（初級講座）	26.7.24(木).25(金)	伊香保 天坊	群私幼	日帰り
新規採用教員研修会（中期Ⅱ）	26.7.29(火)～31(木)	県立妙義青少年自然の家	群馬県（県委託事業）	2泊3日：公私合同
夏季研修会（中級講座）	26.8.4(月).5(火)	伊香保 天坊	群私幼	1泊2日
夏季研修会（上級講座）	26.8.7(木).8(金)	伊香保 天坊	群私幼	1泊2日
関東地区教員研修（栃木）大会	26.8.18(月).19(火)	栃木県総合文化センター他	全日私幼連関東地区会	
第5回 幼児教育実践学会	26.8.22(金).23(土)	東京都・千代田区	全日幼児教育研究機構	
26年度教員適性検査	26.8.23(土)	高崎商科大学	群私幼	
設置者・園長全国研修大会	26.10.20(月).21(火)	香川県：高松市	全日私幼連	
新規採用教員研修会（後期Ⅰ）	26.10.23(木)	第二ひかり幼稚園	群馬県（県委託事業）	
群馬県幼稚園教育課程研究協議会	26.10.31(金)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
研究指定園研究発表	26.11.5(水)	東部文化幼稚園	群私幼（県補助事業）	
関東地区代表者協議会（新潟）	26.11.6(木).7(金)	ANAクラウンプラザホテル新潟	関東地区会	1泊2日：代表者のみ
設置者・園長研修会①	26.11.18(火)	ホテルメトロポリタン高崎	群私幼	
群私幼研究委員研修会	26.12.25(木)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
新規採用教員研修会（後期Ⅱ）	27.1.21(水)	群馬県総合教育センター	群馬県	公私合同
群私幼教職員冬季研修大会	27.1.28(水)	伊勢崎市文化会館	群私幼	
設置者・園長研修会②・臨時総会	27.2.26(木)	群馬県公社総合ビル	群私幼	

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※県幼児教育センター関連研修については研究部事業計画を参照。

【協力事業】

期 日	開催事業	会 場
平成26年 5月20日(火)	幼稚園長等研修①	群馬県総合教育センター
5月28日(水)	幼稚園等5年経験者研修①	群馬県総合教育センター
6月18日(水)	幼稚園長等研修②	公開保育（みなかみ町立にいほるこども園）
8月5日(火)	幼稚園等5年経験者研修②	群馬県総合教育センター
11月7日(金)	幼稚園等5年経験者研修③	群馬県総合教育センター

県人事異動

長い間ありがとうございました。

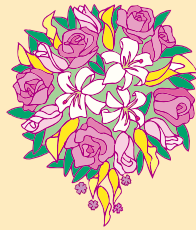
転出（新所属）

高橋 紀幸（監査委員事務局 企画監査係 主幹）
坂 菜奈絵（知事部局 健康福祉部
東部児童相談所 家庭支援係 主事）

これからよろしくお願ひします。

転入（旧所属）

清水 直之（知事部局 総務部 市町村課 財政係 主幹）
櫻井 和美（新規採用）



表彰受賞者

受賞おめでとうございます。

県総合表彰

学校法人山崎学園 理事長 遠山 巍

全国私学振興会連合会 功労者表彰

学校法人桐丘学園 理事長 関崎 悦子

永年勤続者顕彰

石原 鈴恵（石井幼稚園 教諭）
小暮 俊子（白ゆりファッション専門学校 校長）
小林 靖（専門学校群馬自動車大学校 教員）
高橋 浩司（専門学校群馬自動車大学校 教員）
岩村 昌明（専門学校群馬自動車大学校 教員）
吉沢 尚志（高崎ペットワールド専門学校 副校長）
狩野 智弥（中央情報経理専門学校 教務事務課長）
武井 宣之（東日本栄養医薬専門学校 校長）

表紙について

最近、高等学校や中学校でも、キャリア教育への取り組みが活発になっていますが、現場での職業体験となると、企業・団体側の受け入れ態勢が整わず、中高生のニーズを満たしきれていないのが実情です。例えば、病院で生徒を受け入れてくれたとしても、医療器具等に触れることは殆どありません。職場の雰囲気を楽しむことはできても、実際の職場で体験できることには限りがあります。

こうした課題に対して、群馬県専修学校各種学校連合会では文部科学省からの委託事業として「専門学校が所有している実習室などの施設設備を用いた模擬的な職業体験」を行いました。専門学校高崎福祉医療カレッジ、中央情報経理専門学校高崎校、中央医療歯科専門学校、専門学校群馬自動車大学校の4校に協力を頂き、高校生は3日間、中学生は1日の「職業体験講座」を実施しました。

（鈴木良幸/記）

編集 後記

今年は5月に記録的な真夏日が続き、TATEBAYASHIはすっかり全国区となりました。

昨年も猛暑日の続いた暑い夏、特に8月は甲子園で熱気に満ちた充実した夏を過ごさせてもらうことができました。

今年の夏は、長期予報では冷夏といわれておりますが、くれぐれも熱中症にはお気を付けください。今年も群馬の私学の躍進を期待しています。

（委員 中村 義寛）

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 森本純生

広報委員会

鈴木良幸・柳 晋・中村義寛・大川 義

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851（振興会）

027(280)6207（退職資金事業）

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



平成26年6月発行